

## 市立保育所の利用定員について

## 1 特定教育・保育施設の利用定員の設定について

市内の保育所等における入所待ち児童数の削減を図るため0歳児及び1歳児の受入れ児童数を拡大し、また各保育所の入所実態に合わせて合計定員数を調整するもの。  
(3～5歳児の受入数を削減するため、市立保育所全体では増減なし。)

## (1) 赤岩保育所

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H28 認可定員	10名	15名	16名	20名	22名	22名	105名
H28 利用定員	14名	15名	18名	18名	19名	21名	105名
H25 - H27 平均	9名	13名	17名	17名	17名	19名	92名
H28.11.1 入所児童数	7名	13名	15名	18名	15名	17名	85名
H28.11.1 入所待ち	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
H29 利用(=認可)定員	12名	14名	17名	19名	19名	19名	100名

## (2) 手宮保育所

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H28 認可定員	8名	15名	15名	15名	16名	16名	85名
H28 利用定員	8名	11名	16名	17名	17名	16名	85名
H25 - H27 平均	9名	13名	12名	13名	15名	16名	78名
H28.11.1 入所児童数	8名	10名	20名	10名	11名	10名	69名
H28.11.1 入所待ち	4名	2名	1名	0名	0名	0名	7名
H29 利用(=認可)定員	10名	15名	15名	15名	15名	15名	85名

## (3) 最上保育所

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H28 認可定員	3名	6名	6名	10名	10名	10名	45名
H28 利用定員	4名	5名	7名	9名	9名	11名	45名
H25 - H27 平均	2名	4名	6名	7名	7名	10名	36名
H28.11.1 入所児童数	3名	5名	6名	9名	5名	5名	33名
H28.11.1 入所待ち	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
H29 利用(=認可)定員	3名	6名	6名	7名	8名	10名	40名

## (4) 奥沢保育所

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H28 認可定員	5名	11名	12名	12名	15名	15名	70名
H28 利用定員	5名	11名	12名	12名	15名	15名	70名
H25 - H27 平均	5名	9名	9名	9名	11名	10名	53名
H28.11.1 入所児童数	7名	10名	14名	16名	6名	15名	68名
H28.11.1 入所待ち	5名	1名	0名	0名	0名	0名	6名
H29 利用(=認可)定員	10名	13名	13名	13名	13名	13名	75名

## (5) 銭函保育所

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H28 認可定員	10名	12名	12名	13名	14名	14名	75名
H28 利用定員	9名	10名	12名	13名	15名	16名	75名
H25 - H27 平均	7名	11名	13名	14名	14名	15名	74名
H28.11.1 入所児童数	10名	13名	13名	14名	16名	12名	78名
H28.11.1 入所待ち	2名	0名	0名	0名	0名	0名	2名
H29 利用(=認可)定員	12名	12名	14名	14名	14名	14名	80名

## (6) 市立5保育所合計

区分	3号			2号			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H28 認可定員	36名	59名	61名	70名	77名	77名	380名
H28 利用定員	40名	52名	65名	69名	75名	79名	380名
H25 - H27 平均	32名	50名	57名	60名	64名	70名	333名
H28.11.1 入所児童数	35名	51名	68名	67名	53名	59名	333名
H28.11.1 入所待ち	11名	3名	1名	0名	0名	0名	15名
H29 利用(=認可)定員	47名	60名	65名	68名	69名	71名	380名

H29-28 利用定員の差	7名	8名	0名	△1名	△6名	△8名	0名
---------------	----	----	----	-----	-----	-----	----

## (7) 参考事項

「認可定員」 教育・保育施設の設置に当たり、認可された定員のこと。

「利用定員」 市町村が確認において定め、給付費の単価水準を決定するもの。

2 教育・保育:「需要量の見込み」に対する「確保の内容」及び「実施時期」 への変更内容の反映  
 (※事業計画書20ページから一部抜粋)

変更内容反映後		平成28年度						平成29年度					
		1号	2号		3号	0歳	1・2歳	1号	2号		3号	0歳	1・2歳
			幼稚園 希望	左記 以外					幼稚園 希望	左記 以外			
	①量の見込み	800	340	770	700	220	480	780	330	760	690	220	470
	②確保方策												
	特定教育・ 保育施設	475		722	668	192	476	504		757 772	710 695	202 195	508 500
	確認を受け ない幼稚園	1,130		-	-	-	-	1,040		-	-	-	-
	特定地域型 保育事業	-		-	19	3	16	-		-	0	0	0
	認可外保育 施設	-		80	20	5	15	-		40	11	2	9
	合計	1,605		802	707	200	507	1,544		797 812	721 706	204 197	517 509
	過不足 (②-①)	465		32	7	△20	27	434		37 52	31 16	△16 △23	47 39
		幼稚園 ←			→ 保育所			幼稚園 ←			→ 保育所		

1,518

認可保育所(市立)  
 利用定員増減  
 0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳  
 +7 +8 0 △1 △6 △8

3 市立保育所の定員変更に伴う効果

全国的な保育士不足の影響から、小樽市内においても入所待ち児童が発生しており、平成28年11月1日現在、0歳児で26名、1歳児で15名、2歳児で7名、3～4歳で4名、合計52名の入所待ち児童が発生しております。

小樽市では、市立保育所の児童定員を3年ごとに見直すこととしており、平成29年度が定員改定時期に当たるため、入所待ち児童数を削減することを目標として、乳児を中心に受入枠を拡大することが必要と判断し、今回の児童定員の改定案を作成しました。

これにより、平成29年度から市立保育所において、0歳児の利用定員が7名分拡大され、0歳児の「量の見込み」と「確保方策」との差が、△23名から△16名に、7名減少することになります。

また、1歳児の利用定員は8名増えるため、1・2歳児の「量の見込み」と「確保方策」との差が39名から47名に、8名増加しますが、現在1・2歳の入所待ち児童が22名発生していることから、市立保育所の定員を改定するものです。